東海第二発電所	工事計画審査資料
資料番号	工認-371 改1
提出年月日	平成 30 年 7 月 13 日

日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設のうち 非常用電源設備 非常用発電装置 (常設代替高圧電源装置)

(本文)

- 8 その他発電用原子炉の附属施設
- 1 非常用電源設備
 - 2 非常用発電装置
 - 2.3 常設代替高圧電源装置
 - (2) 内燃機関
 - イ 機関及び過給機
 - 常設
 - a. 常設代替高圧電源装置内燃機関
 - ロ調速装置及び非常調速装置
 - a. 常設代替高圧電源装置調速装置
 - b. 常設代替高圧電源装置非常調速装置
 - ハ 内燃機関に附属する冷却水設備
 - 常設
 - a. 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ
 - ホ 燃料デイタンク又はサービスタンク
 - 常設
 - a. 常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク
 - (4) 燃料設備
 - イ ポンプ
 - 常設
 - a. 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ
 - 口 容器
 - 常設
 - a. 軽油貯蔵タンク
 - 二 主配管
 - 常設
 - (5) 発電機
 - イ 発電機
 - ・常設
 - a. 常設代替高圧電源装置
 - 口 励磁装置
 - ・常設
 - a. 常設代替高圧電源装置励磁装置
 - ハ 保護継電装置
 - a. 常設代替高圧電源装置保護継電装置
 - ニ 原動機との連結方法

(直結)

2.3 常設代替高圧電源装置

(2) 内燃機関に係る次の事項

イ 機関の名称,種類,出力,回転速度,燃料の種類及び使用量,個数並びに取付箇所並びに過給機の種類,出口の圧力,回転速度,個数及び取付箇所(常設及び可搬型の別に記載すること。)

• 常設

						変更前			変り	更後		
	名				称				常設代替高	圧電源装置		
	泊				_{ሳን} ነ				内燃	機関		
	種			類	_				4 サイクル空	冷直接噴射式		
	7里			炽					16 気筒ディ	ーゼル機関		
	出			力	kW/個				14	50		
	口	転	速	度	min ⁻¹				15	00		
	燃	種		類	_				軽	油		
	,,,,,,	使	用	量	L/h/個				397			411
機	個			数	_				6(発電機 1	台当たり 1)		
	取	系	統	名		_	No.1 常設代替	No. 2 常設代替	No.3 常設代替	No. 4 常設代替	No. 5 常設代替	No. 6 常設代替
		•	インジ		_		高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置
		()	1 / /	17			内燃機関	内燃機関	内燃機関	内燃機関	内燃機関	内燃機関
関	付						常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧
		設	置	床	_		電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場
							EL. 11. 0 <mark>0</mark> m	EL. 11. 00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.0 <mark>0</mark> m	EL.11.0 <mark>0</mark> m
	筃	溢 水	防護。	上の								
		区	画 番	号	_		_	_	_	_	_	_
		溢 水	防護。	上の								
	所	配慮が	ぶ必要な	高さ			_	_		_	_	_

(続き)

		200.0	81000		
変 更 後	排気ガスタービン式	168.0	00006	24 (機関 1 台当たり 4)	機関と同じ
変更前			l		
	_	kPa	min^{-1}		—
	類	力	展	数	所
		压	赵		緬
		П О	転		付
	揰	田	口	匣	取
	<u> </u>	画	怨	攀	<u> </u>

ロ 調速装置及び非常調速装置の名称及び種類

			変更前	変更	後
Ø	称			常設代替高圧電源装置	常設代替高圧電源装置
石	孙		_	調速装置	非常調速装置
種	類	_		電気式	電気式

NT2 補② II R2

ハ 内燃機関に附属する冷却水設備の名称,種類,容量,個数及び取付箇所(常設及び可搬型の別に記載すること。)

· 新院

				1500		No.6 常設代替	高圧電源装置	冷却水ポンプ	常設代替高圧	電源装置置場	EL. 11.00 m				
						No.5 常設代替	高压電源装置	冷却水ポンプ	常設代替高圧	電源装置置場	EL. 11.00 m				I
更 後	常設代替高圧電源装置	冷却水ポンプ	遠心式		(機関1台当たり1)	No.1 常設代替 No.2 常設代替 No.3 常設代替 No.4 常設代替 No.5 常設代替 No.6 常設代替	高圧電源装置	冷却水ポンプ	常設代替高圧	電源装置置場	EL. 11.00 m				I
変 勇	常設代替高	冷却水	遊心	1650	6 (機関1台	No.3 常設代替	高圧電源装置	冷却水ポンプ	常設代替高圧	電源装置置場	EL. 11.00 m		I		I
						No.2 常設代替	高圧電源装置	冷却水ポンプ	常設代替高圧	電源装置置場	EL. 11.00 m		I		I
						No.1 常設代替	高圧電源装置	冷却水ポンプ	常設代替高圧	電源装置置場	EL. 11.00 m		I		I
変更前								I							
	秋	.	I	L/min/個	I		I			I					l
	H4	.	類	曹	数	R	,	/		伥		<i>の</i> 干	中	F W	高さ
						#		`		鮰		防護	梅	防護	必要な
	\$	Ţ.				K	K)			武		1	区	河水。	配慮が
			重	徐	匣	盘			‡			緬			五

NT2 補② II R2

ホ 燃料デイタンク又はサービスタンクの名称,種類,容量,最高使用圧力,最高使用温度,主要寸法,材料,個数及び取付箇所(常 設及び可搬型の別に記載すること。)

• 帝弢

変更後	常設代替高圧電源装置	燃料油サービスタンク	角形	890以上,(890*1)	静水頭	20	$1050*^{1}$	$1480*^{1}$	640^{*1}	SS400	SS400	6 (機関1台当たり1)
変更前							l					
	1,1	É	I	I/個	I	Ç	шш	шш	шш	I	ı	I
			類	画	E 用 E 力 *2	5 用 温 度 *2	P	横	10	板	板	数
	R	仕	種	谷	最 高 使	最 高 使	寸主 た		法 姆 高	材胴	料底	個

(続き)

					変更前			変更後	三後		
						No.1 常設代替	No.1 常設代替 No.2 常設代替 No.3 常設代替 No.4 常設代替 No.5 常設代替 No.6 常設代替	No.3 常設代替	No.4 常設代替	No.5 常設代替	No.6 常設代替
	胀	旄	夲			高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高压電源装置
	<u> </u>	イン名	<u> </u>	I		然料油サービ		燃料油サービ	然料油サービ	然料油サービ	燃料油サービ
± 						スタンク	スタンク	スタンク	スタンク	スタンク	スタンク
并 1						常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧
Σ ৠ	京	鮰	伥	I	I	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場
<u>테</u> 남						EL. 11.00 m	EL. 11. 00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11. 00 m
Ē	資	防護上	<i>w</i> = <i>w</i>								
	M	画	中	I			l	l	l	l	I
	道	防護上	6								
	配慮力	慮が必要な「	恒	I				l		l	I
1											

注記

*1:公称値を示す。 *2:重大事故等時における使用時の値を示す。

(4) 燃料設備に係る次の事項

イ ポンプの名称,種類,容量,揚程又は吐出圧力,最高使用圧力,最高使用温度,主要寸法, 材料,個数及び取付箇所並びに原動機の種類,出力,個数及び取付箇所(常設及び可搬型の 別に記載すること。)

・常設

				変更前	変見	更後
	名		称		常設代替高圧電源装	長置燃料移送ポンプ
	種	類	_		スクリ	ュー式
	容	量*2	m³/h/個		3.02以上	(3. 02*1)
	吐	出 圧 力*2	MPa		0.30以上	(0. 30*1)
	最	高 使 用 圧 力*2	MPa		1.	0
	最	高 使 用 温 度*2	$^{\circ}\! \mathbb{C}$		5	5
	主	吸 込 口 径	mm		50	*1
	要	吐 出 口 径	mm		40	*1
	寸	たて	mm		220)*1
		横	mm		538	ō*1
ポ	法	高さ	mm		250)*1
ン	材料	ケーシング	_		S2	5C
	個	数	個	_	4	2
プ	取 付	系 統 名 (ライン名)	_		常設代替高圧電源 装置燃料移送 ポンプA 常設代替高圧電源 装置燃料油ライン	常設代替高圧電源 装置燃料移送 ポンプ B 常設代替高圧電源 装置燃料油ライン
	酱	設 置 床	_		常設代替高圧 EL. 2.	電源装置置場 00 m
	所	溢水防護上の 区 画 番 号	_		-	_
		溢水防護上の 配慮が必要な高さ	_		-	-
	種	類	_		誘導電	直動機
原動	出	力	kW/個		2.	2
機	個	数	個		4	2
	取	付 箇 所	_		ポンプ	と同じ

注記 *1:公称値を示す。

*2: 重大事故等時における使用時の値を示す。

ロ 容器の名称,種類,容量,最高使用圧力,最高使用温度,主要寸法,材料,個数及び 取付箇所(常設及び可搬型の別に記載すること。)

以下の設備は、非常用電源設備のうち燃料設備であり、非常用発電装置(常設代替高圧電源装置) の燃料設備として本工事計画で兼用とする。

・常設

軽油貯蔵タンク

ニ 主配管の名称,最高使用圧力,最高使用温度,外径,厚さ及び材料(常設及び可搬型の別に記載し,可搬型の場合は,個数及び取付箇所を付記すること。) • 新

	材料	SUS304TP	SUS304TP	SUS304TP	SUS304TP	SUS304TP	SUS304TP	SUS304TP	
	厚 さ (mm)	5.1*2	5.1*2	5.5*2	3, 9*2	5.1*2	3,9*2	5.1*2	
	外 径*2 (mm)	48.6	48.6	89.1	60.5	48.6	60.5	48.6	
変更後	最高使用 温 度 (°C)	55*1		55*1		ר רל 	3	55*1	
120	最高使用 圧 力 (MPa)	1.0*1		1.0*1		1 0 *1	· ·	1.0*1	
	各	軽油貯蔵タンクA ~ 常設代替高圧電源装置	燃料移送ポンプ A 常設代替高圧電源装置 燃料移送ポンプ A	峡		田 軽油貯蔵タンクB 電 酒	装 装 常 設 が 対 移 送 ポンプ B	常設代替高圧電源装置燃料移送ボンブB	R 設代替局上電源装電燃料移送 ポンプ B 出口配管 合流点
	本								
	を (mm)								
温	外 径 (mm)					I			1
変更	最高使用 温 度 (°C)								1 1 1 1 1
	最高使用 压 力 (MPa)								
	名			常設。	【 替 宣	田生電源	採鮰		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

*1:重大事故等時における使用時の値を示す。 注記

*2:公称值を示す。

11 NT2 ₩® II R1

(5) 発電機に係る次の事項

発電機の名称、種類、容量、主要寸法、力率、電圧、相、周波数、回転速度、結線法、冷却方法、個数及び取付箇所(常設及び可 搬型の別に記載すること。)

• 帝恕

				*5961	*0601	*0001								
変 更 後	常設代替高圧電源装置	防滴保護,空気冷却自己自由通風型三相交流発電機	1725	2453*	1753*	1572*	80 (海水)	0099	3	50	1500	星形	空気冷却	5 (予備 1)
変更前								l						
	称		kVA/個	шш	шш	шш	%	Λ		Hz	min ⁻¹			
		類	画	7	横	10	掛	田		数	展	沃	法	数
				7		喠			相	敚	型	線	为	
	名				14 计				K	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	車	λK	犁	
	14	種	绞		计两		7			里	□	料	尖	匣

(続き)

			変更前			変 更	1 後		
預	系 統 名	ļ		No.1常設代替	No.2 常設代替	No.3 常設代替	No.4 常設代替	No.5 常設代替	No.6 常設代替
ζ.	(ライン名)			高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置
				常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧
\$	設 置 床	1		電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場
				EL. 11. 00 m	EL. 11.00 m				
緬	の土難知水場	I		_	I	I	l	I	-
	区 画 番 号								
Ì	ふ土調は水影								
別	配慮が必要な高さ								

注記 *:公称値を示す。

NT2 補② II R2

励磁装置の名称、種類、容量、個数及び取付箇所(常設及び可搬型の別に記載すること。) П

• 涪豐

					変更前			変 更	三後		
	名			称			ų ^a L	常設代替高圧電	常設代替高圧電源装置励磁装置		
種			類	Ι				ブラシレス方式 (PMG付)	式 (PMG付)		
狹			曹	VA/個				1040			172.2
匣			数	I				6 (発電機1台当たり1)	台当たり 1)		
册	2	**	¥			No.1 常設代替	No.1 常設代替 No.2 常設代替 No.3 常設代替 No.4 常設代替 No.5 常設代替 No.6 常設代替	No.3 常設代替	No.4 常設代替	No.5 常設代替	No.6常設代替
ζ	11	1 ′		I		高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置	高圧電源装置
			/			励磁装置	励磁装置	励磁装置	励磁装置	励磁装置	励磁装置
#						常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧	常設代替高圧
	荥	鮰	长	I		電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場	電源装置置場
						EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m	EL. 11.00 m
緬		防護	下 の	I		ı	I	I	I	I	ı
	区画	可 番	岩								
i		防護	下 の								
別	配慮が必	必要な	高い								

ハ 保護継電装置の名称及び種類

		変更前	変更後
名	称		常設代替高圧電源装置保護継電装置
			不足電圧継電器
種	類 一		過電圧継電器
			過電流継電器

ニ 原動機との連結方法

					変更前	変更後
連	結	方	法	1		直結

表1 非常用電源設備の主要設備リスト (10/10)

	対処設備*1	重大事故等機器クラス	火力技術基準	SA77X3	SA77X3	SA77X3	I	I	I	I	ı	I	I	_	I	I	-	I	
	重大事故等対処設備*1	設備分類	常設耐震/防止 常設/緩和	可搬/防止可搬/緩和	可搬/防止可搬/緩和	可搬/防止可搬/緩和	可搬/防止可搬/緩和	可搬/防止可搬/緩和	可搬/防止可搬/緩和	ı	常設耐震/防止 常設/緩和	常設耐震/防止 常設/緩和	可搬/防止可搬/緩和	常設耐震/防止 常設/緩和	常設耐震/防止	常設耐震/防止 常設/緩和	常設/防止 常設/緩和	可搬/防止	
変更後	設計基準対象施設*1	機器クラス	I	I	I	I	I	I	I	I	ı	I	I			I	I	I	7.
	設計基	耐 重 知 労 類									S))				
		各	可搬型設備用軽油タンク	タンクローリ	タンクローリ給油用10mホース	タンクローリ送油用19.5mホース	窒素供給装置用電源車	窒素供給装置用電源車励磁装置	窒素供給裝置用電源車保護継電 装置	窒素供給装置用電源車 (原動機 との連結方法)*3	非常用無停電電源装置	緊急用無停電電源装置	可搬型整流器	変更なし	変更なし	緊急用125V系蓄電池	緊急時対策所用125V系蓄電池	逃がし安全弁用可搬型蓄電池	国子后木体の主亜鉛備112ト 付
	重大事故等対処設備*1	重大事故等 機器クラス												_	I				一
	重大事故等	設備分類																	井田 大学 工事
更前	t対象施設* 1	機器クラス	ı	ı	ı	ı		ı	ı			I		_	I		_	ı	本田 姓 二マニ
緻	設計基準为	耐震 重要度 分類												S	S				-T=u=+ #
		各												125V系蓄電池	中性子モニタ用蓄電池				十年,6 6 四乙四十年(中十四四十分
		機器区分	日	传 (新 日 十		発電機	D 破装置	《保護継電装置》	原動機との連結方 法		無停電電源装置				電力貯蔵装置			- 七十以八四」さ無仏の財名へ、田二十十
	1	张毮砼		- <u>黎</u> ·		共紀世			画 藜			- 			<u> </u>	- E			- 4 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
													ŧ -	O.57.0	shaml took se	N olmi			-
設備区分 非常用発電装置 その他						6.年の	電影共	を開			1								

*2:設計基準対象施設及び重大事故等対処設備として使用する。 *3:重大事故等対処設備として使用する。 *4:本設備は記載の適正化のみ行うものであり,手続き対象外である。 *5:当該配管については,主配管に該当しないため,記載の適正化を行う。

NT2 ₩Œ II R2

表1 非常用電源設備の主要設備リスト (7/10)

	重大事故等対処設備*1	重大事故等 機器クラス	火力技術基準	I	I	I	ı	火力技術基準	ı	ı	火力技術基準	火力技術基準	火力技術基準	火力技術基準	火力技術基準
	重大事故等	設備分類	常設所讓/防止常設/緩和	常設耐震/防止 常設/緩和	常設耐震/防止 常設/緩和	常設耐震/防止 常設/緩和	ı	常設/防止常設/緩和	常設/防止常設/緩和	常設/防止 常設/緩和	常設/防止 常設/緩和	常設/防止 常設/緩和	常設/防止常設/緩和	常設/防止常設/緩和	常設/防止 常設/緩和
変更後	設計基準対象施設*1	機器クラス	I	I	I	I	I	I	I	1	I	I	I	I	I
100	設計基	耐震 重要度 分類	I	I	I	I	I	I	I	Ι	I	I	I	I	I
		各	ポンプB ポンプB 常設代替高圧電源装置燃料移送 常設代替高圧電源装置燃料移送 ポンプB出口配管合流点	常設代替高圧電源装置	常設代替高圧電源装置励磁装置	常設代替高圧電源装置保護継電 装置	常設代替高圧電源装置 (原動機 との連結方法)*3	緊急時対策所用発電機内燃機関	緊急時対策所用発電機調速装置	緊急時対策所用発電機非常調速 装置	緊急時対策所用発電機冷却水ポ ンプ	緊急時対策所用発電機燃料サー ビスタンク	緊急時対策所用発電機給油ポン プ	緊急時対策所用発電機燃料油貯 蔵タンク	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク2A を
	重大事故等対処設備*1	重大事故等 機器クラス													
	重大事故等	設備分類													
更 前	準対象施設*1	機器クラス	I	I	I	I	I	I		I	I	I	I	I	I
剱	設計基準対	耐震 重要度 分類													
		各													
		機器区分	主配管	発電機	励磁装置	保護継電装置	原動機との連結方 法	機関並びに過給機	調速装置及び非常	調速装置	内燃機関に附属する る冷却水設備	燃料デイタンク又 はサービスタンク	ポンプ	容器	主配管
			黎 整 整		2000	馬瘷	•		-	乙聚機團	K			黎 莽	松電
	ł	米複ط	純認	代替高口	比電源 生	Ķ⊞□					緊 ⑩盐	女策店	用発電機	×.	
	7 <u>2</u> =	設備区分 非常用発電装置				非常用笼氇装置									

NT2 縄① II BS

19

				_		表1 非常用	引電源設備の	非常用電源設備の主要設備リスト	(6/10)				
				ı	緻	更前				淡	運 後		
7 <u>7</u>	k				設計基	設計基準対象施設*1	重大事故等	重大事故等対処設備*1		設計基準	設計基準対象施設*1	重大事故等	重大事故等対処設備*1
統備区分	米켩ط	機器区分	区分	名	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	各	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
				放出配管分岐点 ~ 	S	Non		ı		N. W.	変更なし		
	炉心スプレーゼル発電	企 基設編 王 語		并7-13V90 — 放水路*4	Э	Non		1		χ.,	変更なし		
				放出配管分岐点 ~ 放水先	S	Non		_	変更なし			常設耐震/防止 常設/緩和	$SA77 \times 2$
		機関並び	機関並びに過給機	TEEN TEEN TEEN TEEN TEEN TEEN TEEN TEEN		ı			常設代替高圧電源装置内燃機関	I	ı	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
			調速装置及び非常			I			常設代替高圧電源装置調速装置	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	I
			鮰						常設代替高压電源装置非常調速 装置	I	I	常設耐震/防止 常設/緩和	ı
非常用		l	内燃機関に附属する 名冷却水設備			ı			常設代替高圧電源装置冷却水ポ ンプ	I	I	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
%電 茶	惩	然料ディはサート	燃料デイタンク又 はサービスタンク			_			常設代替高圧電源装置燃料油サ ービスタンク	Ι	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
鮰	政代替点	ポ ン ン				I			常設代替高圧電源装置燃料移送 ポンプ	I	I	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	8圧電源	松 器				ı			軽油貯蔵タンク	I	ı	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	採ា	蔡 棻							軽油貯蔵タンクA ~ 常設代替高圧電源装置燃料移送 ポンプA	I	I	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
		無限 主配管				I			常設代替高圧電源装置燃料移送 ポンプA ~ 常設代替高圧電源装置燃料油サ ービスタンク	I	ſ	常設耐震/防止常設/緩和	火力技術基準
									軽油貯蔵タンクB ~ 常設代替高圧電源装置燃料移送 ポンプB	I	1	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準